

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 31 年 1 月 19 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」袋井校

保護者等数（児童数）50 回収数 36 割合 72 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3 3	3		個室はやや狭く感じる 大きな方の支援室は分割して使用することで音の反響や人の気配など気になることもあり、それがメリットであり、デメリットでもある	個別療育であるが、少人数の集団の中で過ごすことにも慣れてほしいということを保護者には伝えている 児によっては、時々小部屋での支援を行い、集中力を身につけていくように考慮することもある
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	3 2	4		専門性については職員によりけり 専門性に関してはわからないが、職員の子どもへの姿勢や思いは伝わって来る 個別支援なので配置数は特に問題はないと思う	職員の名札に教員免許や保育士資格など、所有免許を記載し、どんな専門性があるのか知っていただく手立てとはしている
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2 1	1 0	4	出入り口のドアは少し開けにくく風が吹くと強く閉まって危険を感じることもある 身体に障害をもった人に対しては配慮が足りない よく見たことがないのでわからない	建物の構造上、バリアフリー化はされていないが、室内は段差のないように配慮している
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	3 1	2	3	こんなこともできるのかと驚くことがある 親としては本人の有する能力などを伝えているつもりではあるが、「きらり」としての客観的な分析がどうなのかもう少し意見を聞きたい 今の授業でやっているような問題を出してほしい	個別支援計画を作成する際には、必ず保護者に見ていただき、修正の必要な箇所がある場合には修正を加えたうえで再作成しお渡しするようにしている 保護者や児の希望を取り入れた内容で考えている
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3 0	5		本人の興味や関心のジャンルが狭く限られているので、今後もいろいろな工夫をお願いしたい こちらからお願いしていることを聞いていただきありがたい プログラムの内容がよくわからない	職員全員で支援についての申し送りをし、プログラムについての検討をしているため、固定化はされないようにしているが、児が興味関心をもって取り組めるのかどうかは、日々考えている 保護者に対し、活動の内容をできるだけ詳しく説明する時間は設けている

	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2 3	5	7	個別なのでなかなか難しいと思う 普段ないと思うが、確認していないのでよくわからない	個別療育なので、こういった機会はいままでなかった また、今後もこういう機会をつくるのは難しいだろうと思われる
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3 3	3		支援の内容についてはもっと知りたい	毎回保護者への申し送りは十分に行っているつもりだが、足りていないことも考えられるため、今後もしっかり行ってきたい 利用者負担等については契約の際に説明をすることで理解がされているように思う
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	2 8	7	1	発達状況、課題など評価、課題の選択などを知りたい 活動の内容や説明を細かく受けている やっており内容が少し幼すぎる時がある 丁寧な報告、助かっている なかなか忙しくて少し足りないように思うので気づいたら連絡するようにしたい	毎回支援の後には必ず保護者へ申し送りを行い、支援中の様子を伝えるときに保護者の思いを聞き取るようなことも行っているため、今後も保護者の要望を聞きながら支援に役立てていきたい
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2 1	1 3	1	担当制ではないので、個の情報共有ができていますか？ 責任者とは空き時間に話すことができているが指導員とはあまり面談ができない 1対1で座って面談をする機会を何か月に1回はほしい もっと積極的に参加したい 通所時の話はあるが特段面談という改まった日はない	面談はいつでもできる旨、契約の際にお伝えはしているのだが、都度声を掛けないとなかなか面談には至らないようである 今後、できるだけ定期的に面談の機会を設ける旨周知し、保護者の要望に耳を傾ける機会を増やしていきたい
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1 5	1 6	2	よくわからない あれば言ってほしい もっと積極的に参加したい 機会を作っていたとしてもよい経験ができた しかしせっかく作ってもらっても精神的なこともあり参加できないこともある 平日は仕事のため参加できないので仕方がない	半年に1回程度のペースで保護者会を行っているが、保護者同士の日程が合わず保護者会自体を数日設けて調整を図った 保護者会の様子は掲示したりブログで紹介したりして、参加できなかった保護者へも伝えていくようにしている
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2 2	12	1	そのようなことがないのでよくわからない	苦情はあまり上がってこないが、保護者が気楽に苦情を言ってくれるような雰囲気を作りたい
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3 2	4			

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	2 1	1 2	1	ホームページを把握していない ホームページがわからない 行事予定はその都度受け取っている	ホームページへのアクセスの仕方は校内に掲示しているが、十分な周知がされていないため、今後もお伝えしていきたい
	⑭	個人情報に十分注意しているか	3 0	5		特別に問題を感じていないのでよくわからない 1階なので外から部屋の中が丸見えなのが気になる カーテンやブラインドがほしい	部屋の中が丸見えにならないように、ロールカーテンはしているが、実際にカーテンを閉めている状況を知らない 保護者もあるので実態を知っていただく必要がある
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	2 6	5	1	出入口が一箇所なので誰か入ってくれば逃げ道はないのか？ 避難場所がロビーに貼られていて子どもたちにもわかるように配慮されている 契約時にプリントをもらい保管してあるが、毎年対応マニュアルのプリントをもらおうと気が引き締まるように思う 特別に問題を感じていない よくわからない	様々な場合に応じての防災訓練を行い、出入口だけでなく窓からの避難も訓練の一部として取り入れている 今後、毎年対応マニュアルの更新をして改めて保護者に伝えていきたい
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2 1	1 3	1	訓練は受けたことがない 我が子は参加できなかったかも わからない	利用者が全て訓練を受けることができるように毎月、曜日や時間を変えて行っているが、まだ当たったことがない利用者もいるので、引き続き配慮して行っていきたい
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	2 2	5	2	課題はどれも抵抗からスタートしているが、指導員と会うことは楽しみにしている 気分で行かないこともあるが「辞めない」とはっきり言っている 最後のゲームでリフレッシュしている	不登校気味の子もいるのでせめてここには楽しみに来所してほしいといった願いを職員一同もっていることを日々保護者や利用者には伝えている
	⑱	事業所の支援に満足しているか	2 4	5		学校では本人のペースに合わせてもらえないことで、持っている力を伸ばしきれないことも多く、少しでも伸ばしていくために支えていただければと思う 「きらり」がなければ外に出ることがほとんどなくなっていたと思う 日々自分なりの成長を感じていると思う 家では自分の意見が言えるようになった きっかけをもらえる場所 勉強の時間配分を多くしてほしい	個別療育ならではのよさを保護者が感じて利用をされているお宅がほとんどであるため、今後も事業所の特色を十分に活かした療育を行ってきたい 保護者のニーズに合わせながらも事業所のできることを行っていきたい

					助けられている部分が多い こどもに合ったレベルでの支援をと思うが学校での学習の遅れを感じているので不安に思うこともある 利用回数を増やすことで少しでもよくなればと思う 現段階で不満は特にな い 活動内容をいろいろ工夫していただき本人も嫌がることはない	
--	--	--	--	--	--	--

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」袋井校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3		高学年の子が多いと少し狭さを感じたり他の子が気になったりする子もいる 机の配置を工夫すれば問題ないことは多い
	②	職員の配置数は適切であるか	4	1		現時点では適切である
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	2	校舎の出入り口に段差がある
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			1 年間に 1 度は 保護者に向けアンケートを行い、アンケートを元に業務の改善に努めている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		保護者に向け、上記の結果を周知したり、ホームページで公開したりしている
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	1	現段階ではまだ第三者評価が実施できていない
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			事業所内研修、内部研修（児発管会議、指導員会議、事例検討会、定例研修）外部研修（自立支援協議会、療育に関する研修）等機会があれば必ず参加するようにし、事業所内、あるいは社内全体での報告を行っている
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			利用前には、保護者との面談を行い、相談支援事業所からの利用計画に併せ、各児の課題を保護者と共有し、計画を作成している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	3		毎日の申し送りを行うことにより事業所内全体でプログラムに関して共有することは多いが、必ずしもチーム全員で立案しているわけではない

⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1		週3回以上の利用者に関しては、プログラムが連続してしまうこともあるため、できるだけ固定化しないよう工夫をしている
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		特に長期休暇中の利用者については、利用児とともに計画表を作成し、課題に取り組むことができるよう支援をしている
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	1	4		通常の利用時は個別支援が基本であるが、集団で取り組むゲームや遊びを取り入れることもある また、年間に数回集団で行うイベントを企画し、参加者を募っている 相談支援事業所からの情報が少なく、明確な支援設定が難しい利用児もある
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	3	1	できるだけ毎朝職員全員で申し送りをし、前日の支援の内容について共有している
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3	1	終了後は時間を設けることができないため、打合せは行わないが、特に連絡する必要がある事項については校舎の共有チャットにあげ、情報を共有するように努めている
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1		支援の内容と利用児の様子を記録として残し、支援の振り返りを行うとともに、事業所内の職員全員で共有し、改善につなげている

関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	2	1	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1		児発管のほか、利用児の状況をよくわかっている者が参画し、会議後には必ず事業所内で報告をし、共有するようにしている
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			保護者を通して、学校との情報共有を行ったり、関係機関連携会議において、詳細を話し合ったりし、利用児について、適切な支援につながるようにしている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	2	該当児なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	1	3	

係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1		4	これまでに該当者がいない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2		他市ではあるが児童発達支援センターの臨床心理士より助言をいただく機会がある
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	4	外部との交流はない
	㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	5			定期的に参加し、情報を得たり、地域の実態を把握したりする機会としている
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			指導員は支援の後、必ず10分程度の申し送りを行い保護者と共通理解を図り、児発管は、状況に応じ対応している
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	2	正しいペアレントトレーニングの知識をもった職員がいないため、ペアトレの支援は行っていない
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㊳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		運営規定、利用者負担等については児発管が契約時に説明を行うが、支援の内容に関しての説明は、指導員が毎回必ず行っている
	㊴	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	2		指導員は若い職員が多いので、子育ての悩みに対する助言は難しいが、療育に関しての相談に関しては適切な助言を行うように努めている 児発管は子育てに関しての助言や支援を行っている
	㊵	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2		父母の会は特に存在しないが、保護者に向け、保護者同士が一堂に会し懇談できる機会を年に2回企画し、職員も一緒に参加し、支援している
	㊶	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1	4		苦情はあまりないが、指導員と利用児との相性について保護者からの相談を受けることがあり、適切に対応している
	㊷	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			保護者への会報は定期的に発行し、事業所の状況や行事予定などは全ての保護者に連絡している
	㊸	個人情報に十分注意しているか	5			個別ファイルを施錠管理する、パソコンで管理している情報等は外部では閲覧することのないように注意している

	⑩	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			言語による意思の疎通の困難な利用者とは筆談をしている 保護者の中で、利用日時を忘れがちなかたに対しては、わかりやすく提示するように配慮している
	⑪	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	4	開所当初は事業所の行事に地域住民を積極的に招待する機会を設けたが、現在は全く行っていない
非常時等の対応	⑫	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		緊急時対応マニュアルは契約時に周知し、防犯や感染症マニュアルに関しては、事業所内に定期的に掲示し、周知している
	⑬	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			月に一度防災訓練を計画し、計画案、実施後の報告を写真入りで事業所内に掲示し、保護者への周知も行っている
	⑭	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2		3	今年度中に事業所内部研修を予定しているが、まだ行っていないため、現状として職員が確かな知識をもっていない
	⑮	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		3	2	契約時には保護者に説明を行っているが、職員間での共通理解はされていない
	⑯	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2		食物の提供は行っていないが、基本情報シートへの記載欄があるため、把握はしている
	⑰	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		これまでは作成する事例がなかったが、職員がヒヤリハットに関してもう少し敏感にならなければならないことを話し合い、少しのことでも記録に残し、全員で回覧し事態についての共通理解、今後の対策などをさらに話し合うようにしている